

製品名: ヒト IgG (2D7) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03304**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	IGHG1
別名	IGHG1; Ig gamma-1 chain C region
遺伝子 ID	-
SwissProt ID	-
免疫原	-

背景

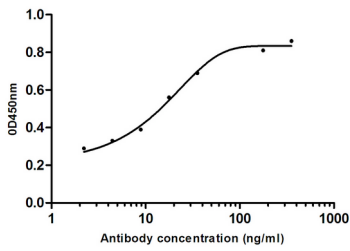
IgG は、2本の重鎖（ガンマ鎖）と2本の軽鎖からなる単量体免疫グロブリンです。各分子は2つの抗原結合部位を有します。IgG は最も豊富な免疫グロブリンであり、血液中および組織液中にほぼ均等に分布しており、ヒト血清中の免疫グロブリンの75%を占めて

います。

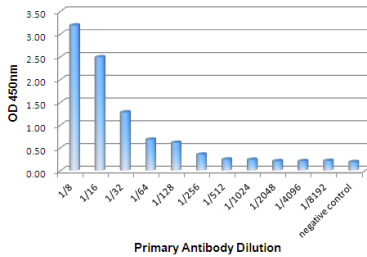
研究分野

免疫学

画像データ



組み換え炭疽菌防御抗原をコーティング抗原として使用し、続いて抗炭疽菌防御抗原ヒト抗体を塗布し、その後抗ヒト IgG (ヒト IgG (2D7) マウスモノクローナル抗体) マウス mAb とともにインキュベートし、HRP 結合ヤギ抗マウス IgG を使用して着色しました。



組み換え炭疽菌防御抗原をコーティング抗原として使用し、その後、分泌された抗炭疽菌防御抗原ヒト抗体を含む上清のさまざまな希釈度を使用し、HRP 結合抗ヒト IgG (201068) マウス mAb を着色に使用しました。